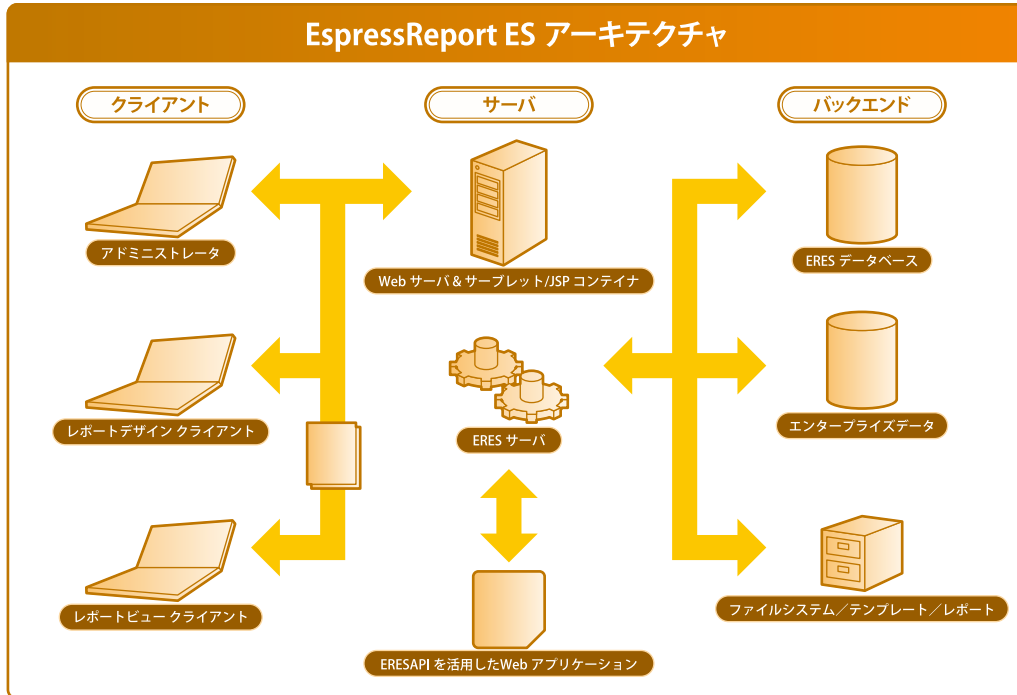


# EspressReport ES

EspressReport ES (Enterprise Server)は、EspressReportの強力な100%Javaレポート・エンジンを活用した強力でセントライズ型のレポート・アーキテクチャを持ち、そしてそれをエンタープライズ型へ拡張しました。

ビルドイン型のレポート配信機能、エンド・ツー・エンドのユーザとデータのセキュリティ、アドバンスのアドホックなクエリと分析機能、そしてスケーラブルなJavaアーキテクチャでERESはビジネス・ユーザを強力にサポートし、大規模ビジネス・インテリジェンス(BI)導入とアプリケーション・スペシフィックなレポート・ソリューションの中間グループに位置します。



## 主な機能

- 完全なJ2EEインテグレーション：EspressReport ESはサーバサイドのプロセッサに依存しないアプリケーション環境への完全な導入が可能です。
- 集中型レポート蓄積：ユーザは共同でサーバ上にレポートとチャートの開発が可能です。
- 柔軟なデザイン・ツール：レポートとチャートのDesigner (ツール)はサーバ・サイドからリモートで立ち上げ可能で、レポートとチャート開発のための強力なデザイン環境を提供します。
- アドホック(その場での)クエリとレポート：シンクライアントQuickDesignerインターフェイスによりユーザはアドホックなクエリとレポートの作成・公開が簡単に行えます。
- 多種類の出力オプション：レポートとはアプレットでの稼働、RTF、XML、テキスト、CSVファイルの生成が可能です。
- ハイパワーなデータ・ビジュアライズ：完全な3Dレンダリングでの30種類以上の2D、3Dチャート。それらはレポートに組み込み可能。
- 完全なデータ接続：データベース、XMLソース、Java objects/arrays/EJBからのデータ抽出。
- 完全なセキュリティ：EspressReport ESはデザインから導入に関してリモートな管理で完全なセキュリティ・モデルを提供します。

